高校向け 進路講演のご案内

倉部 史記 くらべ・しき

進路づくりの講師／中退予防・高大接続の専門家

「進路選び」から、「進路づくり」へ。

進学した先で、生徒が学び、成長していけるように。偏差値や合格の可能性だけで進路を決めるのではなく、「入った先で何が待っているか、自分はそこで何をしたいのか」を考える機会を、生徒に届けます。

282校	約30万人	9割以上	23団体
全国の講演実績	講演を聞いた高校生	翌年も依頼をいただく学校	進路指導団体での基調講演

講演で伝えていること

- 進路は「選ぶもの」ではなく「つくるもの」であること
- 合格や入学はゴールではなく、進学した先での学びと成長こそが大切であること
- 大学や学部を、偏差値だけでなく「そこで何が学べ、どう成長できるか」という視点で調べる方法
- 文理選択や学部選びを、得意・不得意だけで決めないための考え方

高校生が大学の普段の授業を体験する WEEKDAY CAMPUS VISIT では、自身も全国90以上の大学の授業を受講。各学問のやりがいや注意点、入学後に学生がつまずきやすい点なども、具体的なデータや事例を交えてお伝えします。

講演テーマ例

高校生向け

- 15年後のあなたに繋げる「進路づくり」
- 15年後のあなたに繋げる「進路づくり」～文理選択のポイント～
- 15年後のあなたに繋げる「進路づくり」～後悔しない進学先選びのポイント～
- 勉強の仕方講演会 ～15年後の社会を生き抜くために～
- オープンキャンパス徹底活用法
- 大学入試の基礎知識 ～大学は何を知りたいのか～
- スポーツに注力している高校生のための進路発見ワークショップ

保護者向け

保護者向け進路講演

保護者が知っておきたいキャリアの考え方、ご家庭でやってしまいがちな勘違いや失敗、ご家庭でのサポートのあり方を解説します。保護者会・PTA主催の講演会などで。

先生方向け（教員研修）

ミスマッチをなくす進路指導

進学後に望まない中退や留年に陥る学生の実態と、生徒の進路支援に必要な情報や手段、お金をかけずにできる指導の工夫を解説します。

大学教育と大学入試の現状

大学関係者の立場から、大学の学びの変化や入試を取り巻く状況を解説。『進路指導白書』作成の経験をもとに、指導計画の立て方もお伝えします。

学校の状況や先生方のご要望に応じて、内容を組み立てます。中高一貫校の中学生を対象にした講演の実績もあります。

講演の形式

対象	高校1〜3年生（学年単位・全校・希望者など）、保護者、先生方
時間	30分〜120分程度まで、ご要望に合わせて対応（50〜90分程度の事例が多いです）
形式	講演のほか、生徒が手を動かすワークショップ形式にも対応
実施方法	対面・オンラインいずれも対応。対面の場合、全国どちらへも伺います（旅費交通費は別途実費）
規模	少人数の希望者向けから、全校生徒・保護者向けまで

これまでの実績

北海道から沖縄まで、全国282校で進路講演を行ってきました。生徒のほぼ全員が難関大学に挑戦する地域トップの進学校から、専門学校や就職を選ぶ生徒が多い進路多様校、定時制・通信制高校まで。どんな学校でも、生徒が楽しく聞け、進路への意識や明日からの行動が変わる講演を心がけています。

「時間があっという間だった」（生徒）

「当たり前と思っていたことが、そうでないとわかって驚いた」（生徒）

「普段の講演では寝てしまう生徒も少なくないが、今回はみな集中していた」（先生）

「これまで聞いた講演の中で最も良かった」（保護者）

進路指導に関する団体での基調講演・登壇（23団体）

独立行政法人大学入試センター／全国高等学校進路指導協議会／進路指導研究協議全国大会／青森県高等学校教育研究会 進路指導部会／茨城県高等学校教育研究会 進路指導部／栃木県高等学校教育研究会 進路指導部会／埼玉県高等学校進路指導研究会／埼玉県商業教育研究会／埼玉県専門校長会／千葉県高等学校教育研究会 進路指導部会／千葉・千葉南職安管内高等学校就職対策連絡協議会／東京都高等学校進路指導協議会／東京私立中学高等学校協会（東京私学教育研究所）／多摩地区高等学校進路指導協議会（多摩高進）／神奈川県私立学校教育振興会 進路指導連絡協議会／京都府立高等学校進路指導研究協議会／大阪府高等学校進路指導研究会／兵庫県高等学校進路指導研究会／岡山県高等学校教育研究会進路指導部会・岡山県高等学校進路指導協議会／高知県教育委員会／高知県進学協議会／熊本県高等学校進路指導研究会／鹿児島県高等学校進路指導研究協議会

高校生向けイベント：読売新聞社、朝日新聞社、東京12大学フェア、五大学進学セッション ほか

プロフィール

倉部史記（くらべ・しき）　進路づくりの講師／中退予防・高大接続の専門家。日本大学理工学部建築学科卒業、慶應義塾大学大学院政策・メディア研究科修士課程修了。企業広報のプロデューサー、私立大学の専任職員、予備校の総合研究所主任研究員などを経て独立し、高大接続事業を手がけるNPO法人の理事なども務めた。「進学はゴールではない」という考えのもと、生徒・学生が後悔しない進路選択と、入学後の成長を支える高大接続に取り組む。全国の高校で年間100件を超える講演を行うほか、大学に対しては中退予防や、高大接続プログラム「WEEKDAY CAMPUS VISIT」の導入を支援している。追手門学院大学客員教授。著書に『大学職員のリアル』（中公新書ラクレ）、『大学入試改革対応！ ミスマッチをなくす進路指導』（ぎょうせい）など。

ご依頼・お問い合わせ

1. ウェブサイトのフォームからお問い合わせ（希望の時期、対象学年、テーマなど）
2. 日程と内容のご相談 → 講演内容のご提案
3. 講演の実施・振り返り

kurabeshiki.com/inquiry/

高校向けサービスを提供する企業の皆様も、学校へのご提案に本資料をご自由にお使いください。